

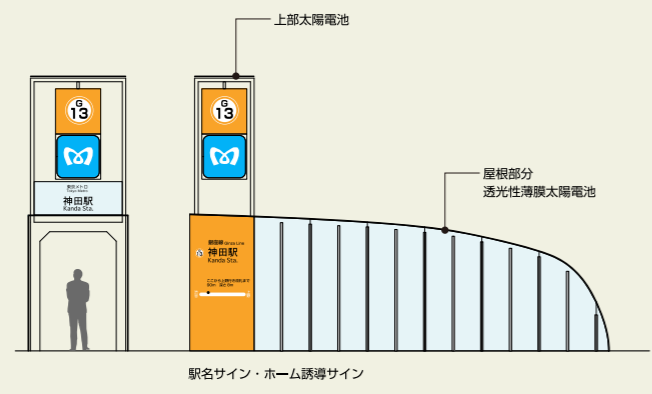
時  
G  
地  
空の可視化  
ジクウのカシカ

# 神田 KANDA

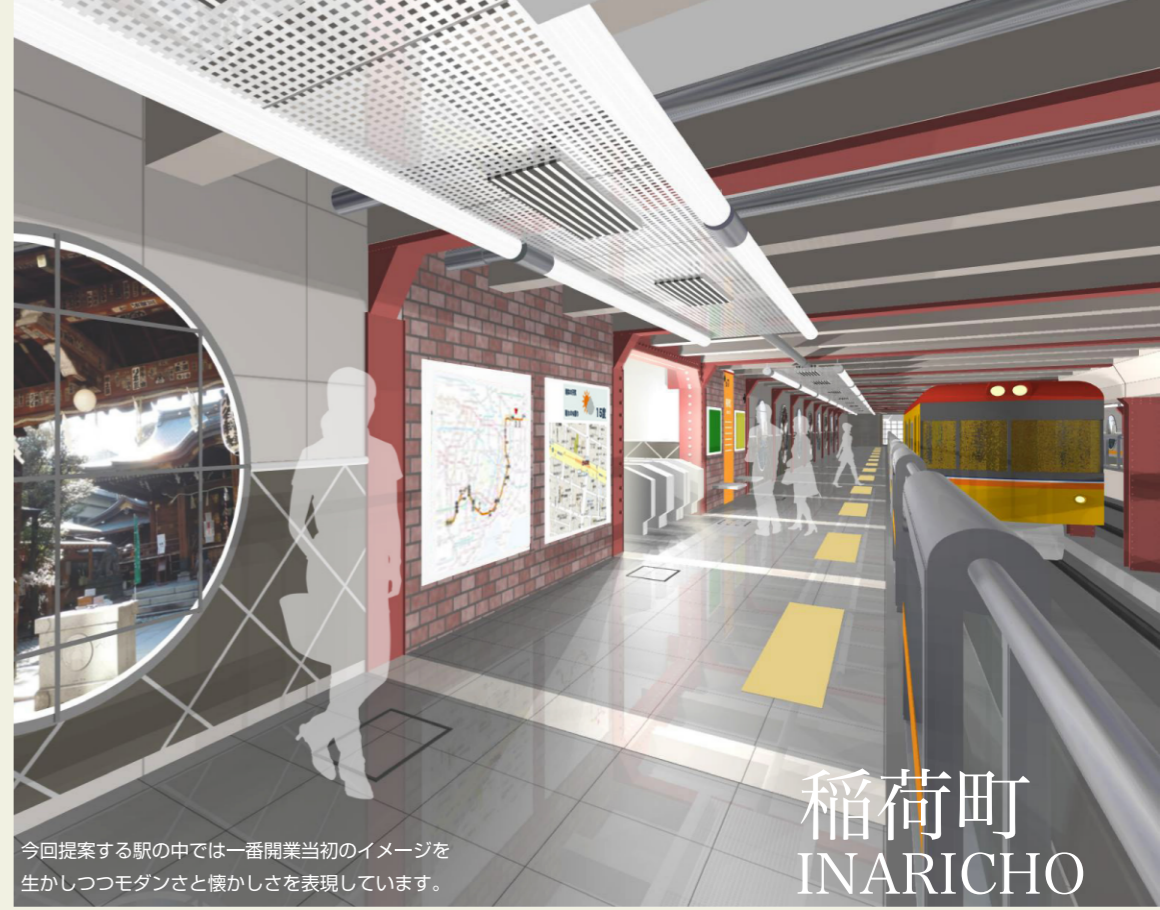
神田駅の開業当初の連続するポールの天井を復活させ、その形状に合わせた窓を計画しています。

地上から駅の様子や路線の進行方向が手に取るように見える。

銀座線を歩行者や車両からも明確にするため、現代の纏（まとい）としてのサインを上部に掲げ、線路の方向性と駅のゲート性を表しています。



開業当初の形状をガラスと鉄骨構造の形状で構成したデザインです。

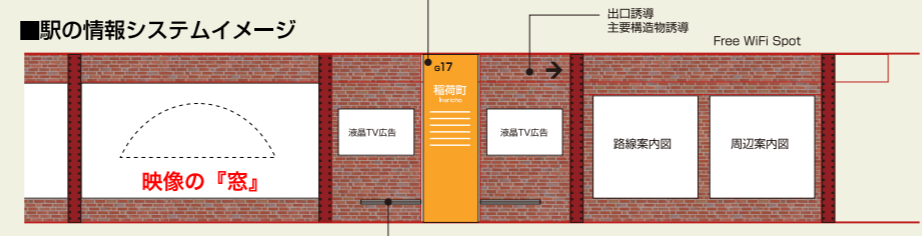
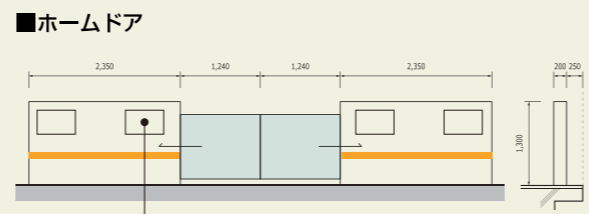


今回提案する駅の中では一番開業当初のイメージを生かしつつモダンさと懐かしさを表現しています。

# 見える 光る 分かる

街が分かる、天気分かる、歴史が分かる、運転状況・・が分かる。

映像の「窓」を中心に駅のホーム空間に氾濫するサインと広告を効率よくまとめ、より判り易く行動出来るようにします。



## メトロ 100 年の夢を往来出来る銀座線

日本最古の地下鉄として、東京の性格の異なる5つのゾーンをつないできた銀座線。開業当初のモダンさと変貌し続ける未来としての渋谷とを結んでいます。今回は5つのゾーンのイメージを表現するため、ゾーン毎のマテリアルを計画しています。



- ガラス+情報パネル Trend トレンドエリア
- アルミパネル Business ビジネスエリア
- 金と銀 大理石などの石材 Ginza 銀座エリア
- レンガ、テラコッタ Commerce 商業エリア
- Traditional 下町エリア